

力の象徴としての金属器

金属器には青銅器と鉄器があり、加工具や農具、武器、祭器として幅広く使われました。日本列島には弥生時代中期頃（約2,400年前）に伝わったと考えられています。

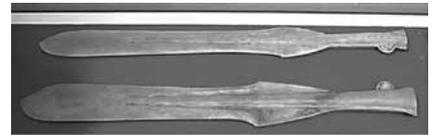
青銅器は銅と錫の合金であり、融点が低く加工しやすい特徴を持ち、伝来当時の日本でも加工が可能で、作りたては新品の10円玉のように美しく輝き錆びにくいことから、儀式用の祭器として重宝されました。一方、鉄器と比較すると強度が低く、生活道具として使うには不向きでした。塔の首遺跡（上対馬町古里）などから出土した丸みを帯びた刃をもつ大きな銅矛は、武器としての実用性に乏しく、祭器としての特徴がよく表れています。

鉄器は、強度が高く道具として広く使われるようになりますが、製鉄技術が普及したのは古墳時代であり、弥生時代では鉄剣・鉄刀などの大型鉄器は大陸からの伝来品ばかりでした。しかし、古墳時代に入っても地方では鉄鏃や刀子などの小型鉄器の製造に留まり、大型鉄器の製造技術を持っていたのは畿内のみでした。そうしたことから、厳原町豆酸にある保床山古墳（約1,300年前）から出土した金銅装大刀（金メッキで装飾加工）は中央政権が対馬の支配者に下賜したものであったと考えられます。

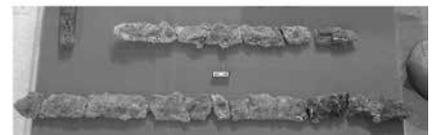
青銅器と鉄器の比較（日本）

	青銅器	鉄器
材料	銅と錫	鉄
融点	約900℃	約1,500℃
強度	低い	高い
腐食	さびにくい	さびやすい
用途	主に祭器	農具・工具・武器など

※融点…物質が固体から液体になる温度



銅矛



鉄剣

些細なことでもかまいませんので、疑問や質問がありましたらお気軽にお尋ねください。

あんにょん！韓国語

問い合わせ

文化交流課

上対馬振興部

地域振興課

☎0920(53)6111

☎0920(86)3111

<ハングルの日>

みなさん、アンニョンハセヨ！韓国では10月9日は「한글날（ハングルの日）」でした。今回は「ハングルの日」について説明します。

ハングルは、1446年朝鮮王朝の第4代世宗大王が『훈민정음（訓民正音）』という名で作成し、広めた韓国固有の文字です。

『훈민정음（訓民正音）』とは「庶民を訓練する（教える）正しい音」という意味で、ハングルの製作原理と学問的背景などが盛り込まれた本です。この本は国語史・文化史・思想史的に高い価値を認められて韓国の国宝第70号に指定され、1997年10月にはユネスコ世界記録遺産に登録されました。

ハングルの発表した日は旧暦9月でした。この日を新暦に変えて今の10月9日になり、ハングルの大切さを忘れないように祝日に指定し、毎年韓国ではハングルの活用した様々なイベントを行っています。

今月は韓国の文化をコラム形式で紹介します。



対馬市国際交流員
キム スミン
金 秀珉

それでは、ここでクイズです！

2024年、今年は「何^{ドル}」でしょうか？！

第()^{ドル} (1446年～2024年)

※ハングルの日を数える時は「何周年」「何回」ではなく韓国の固有語である「^{ドル}」を使って表します！

答：578



北部対馬活性化プランナー たちばんだ 橘田 ゆかり 隊員の活動を紹介します

私は、海外留学をしていたことを活かし、観光物産協会の掲示などの英語翻訳、島内英語ガイド、英語での対馬観光情報発信などを行っています。対馬には、韓国人旅行客の方がもちろん圧倒的に多いのですが、比田勝の観光案内所に居ると、最近は少しずつそれ以外の国の方も増えてきていると感じています。

デンマーク、オランダ、台湾、アメリカ、シンガポール、UAEなど様々な国の方と、これまで対馬でお話してきました。いろいろな国の方と対馬のこと、日本のこと、自国での暮らしのことなど、お話できるのをいつも楽しみにしています。来島理由は、ゲームの影響、韓国の友人に対馬がとて

も綺麗だと聞いた、おいしいご飯を食べにきたなど様々ですが、今後このように世界各国の方に、対馬の魅力を知ってもらいたいと考えています。

韓国語がわからない方に向けて、チラシや看板などの英語翻訳や、多言語対応へのご相談などがあれば、左のInstagramからご連絡ください。



シンガポールから来られたおふたり



たすけあい通信

Vol.84

問い合わせ 対馬市社会福祉協議会 ☎0920(58)1432
対馬市長寿介護課 ☎0920(58)1118



上県町南部地区 しみ くぼら うなつら (鹿見・久原・女連 (通称:SKU))の活動を紹介します

今月は、上県町南部地区(鹿見・久原・女連(通称:SKU))での居場所(サロン)活動の様子をご紹介します。この地区では3地区共同で毎月1回、久原地区多目的集会施設においてサロン活動が実施されています。

今回は、5月に開催されたサロン従事者研修会で学んだ室内レクリエーションを参考に、参加者の皆さんと一緒に楽しみました。

内容は、椅子に座ってじゃんけんを行い、勝った人が立ってまた座る。5回繰り返し、勝った人だけが運動ができるというゲームで、じゃんけんをする側、またそれを見守る側も笑顔があふれ、活気のある時間となりました。そのほか、2リットルの空のペットボトルを立てて、上に立った状態から箸を何本入れることができるか楽しむゲームも実施しました。集中力と巧みさが求められ、皆さんかなり苦戦していました。家でも簡単にできることなのできっと皆さん持ち帰って必死に練習していることでしょう。

これからもこのサロンが地域の皆さんの憩いの場として続いていきますように。

第2層生活支援コーディネーター 古藤、齋藤



集中!!何本入るかな?



どこに置いたらいいかな?



じゃんけん、ぽん

国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です！

日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」（以下「控除証明書」という）が対象者宛てに送付されますので、お手元に届きましたら、大事に保管し、年末調整や確定申告の際に使用してください。送付スケジュールは、次のとおりです。「控除証明書」は、e-Taxで利用できる電子版の交付も行っています。マイナポータルから「ねんきんネット」にログインし、電子送付希望の登録をすると、マイナポータルの「お知らせ」で電子版を受け取ることができます。（登録をすると郵送されなくなります。）電子版の利用方法などは、日本年金機構ホームページに掲載しています。

	対象者	送付時期	
①	令和6年1月1日から令和6年9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方	郵送	令和6年10月下旬から11月上旬にかけて順次
②	①のうち「ねんきんネット」において事前に電子送付希望の登録を行った方	電子送付	令和6年10月中旬から10月下旬にかけて順次
③	令和6年10月1日から令和6年12月31日までの間に国民年金保険料を納付された方	郵送	令和7年2月上旬
④	③のうち「ねんきんネット」において事前に電子送付希望の登録を行った方	電子送付	令和7年1月下旬

なお「控除証明書」に関するお問い合わせ（電子送付に関するお問い合わせを除く）は、年金加入者ダイヤル☎0570(003)004でもお受けしています。国民年金制度は、税法上とても有利なだけでなく、老後はもちろん不慮の事故など、万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れのないようきちんと納めましょう！

長崎北年金事務所の出張年金相談

- とき 11月20日(水) 13:30~17:00
ところ 美津島行政サービスセンター
- とき 11月21日(木) 9:00~16:00
ところ 市役所蔵原庁舎別館会議室

- ★年金相談は予約制です。相談時間枠には限りがありますので、お客様のご希望に添えない場合もございます。
- ★予約受付期限 11月15日(金)
- ★予約先 ☎095(861)1354

要チェック! 消費者トラブルに巻き込まれる前に 対馬市消費生活相談所だより

問い合わせ
対馬市消費生活相談所 ☎0920(52)8322
長崎県消費生活センター ☎095(824)0999

専門家に質問するサイトを利用したら、その後も料金を請求された!



【相談事例】パソコンがうまく動かなくなり、500円で専門家が解決してくれるという質問サイトを利用した。一回だけのつもりだったが、後日、登録時に入力したクレジットカードから5,000円が引き落とされていた。そのような契約をしたつもりはないので、返金してもらえないか。

【消費者へのアドバイス】この事例は「サブスクリプション（サブスク）」の契約になっている可能性があります。申し込みの画面や契約時に届いた申し込み完了メールなどを見て、契約内容を確認しましょう。解約手続きを行わない限り契約が自動更新されますので、必要のない契約の場合は、事業者が定めた手順に従って解約しましょう。返金については、原則として、利用規約に基づいて対応されるため、必ずしも返金が認められるとは限りません。まずは利用規約を確認し、不明な場合は、事業者にお問い合わせましょう。



「サブスク」とは、定められた料金を定期的に支払うことにより、一定期間、商品やサービスを利用できるサービスのことで、実際にサービスを利用しなかったとしても、契約期間中であれば、料金が発生することになります。困った時は一人で悩まずに対馬市消費生活相談所に相談してください。



みんなで取り組もうSDGs

問い合わせ
SDGs推進課
☎0920(53)6111

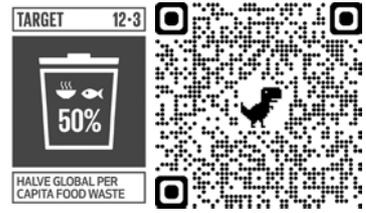
10月は「食品ロス削減月間」

SDGsのゴール12番目「つくる責任つかう責任」の中に「2030年までに世界全体の一人あたりの食品廃棄を半分に減らそう」という具体的な目標が掲げられています。なぜ減らす必要があるのでしょうか。私たち日本人の「もったいない」という精神からするとあたり前のことのように感じます。しかしながら、つい買いすぎて賞味・消費期限が過ぎてしまったり、食べ残しや野菜の過剰除去など、まだ食べられるのに捨ててしまっている食品があるのではないのでしょうか。

そうしたもったいない食品を「食品ロス」と呼び、日本では約472万トン、1日一人あたりお茶碗一杯分のロスを出していると言われています。食品を処分するには、多くのエネルギーを必要とし、焼却の際に地球温暖化の原因となる二酸化炭素を排出します。また、食料を生産するには、多くの土地、水などが必要で、たくさん作ろうとすると森林破壊や水資源の枯渇といった地球規模での環境問題だけでなく、安く生産し利益を得ようと違法労働などの人権問題が発生します。日本では多くの食品ロスを出している一方で、世界には約7億3,500万人が飢えて苦しんでおり、紛争がさらなる貧困や飢え、食料生産や流通の不安定を招きます。

対馬は食料自給率が低く、世界の食糧の不安定さは食料品の価格に影響します。また、地球温暖化は、対馬の農林水産物に深刻な影響を及ぼしています。今年の8月はとても暑く、特に異常な海水温によりアワビの種苗や生け簀のサバなどが死ぬなどの被害が出ました。

食は環境・社会・経済すべてに関係する身近な問題で、解決のためには一人一人の取り組みが大切です。食品ロス削減月間の機会に、対馬で食品ロスを減らす工夫を考え、みんなで行動を起こしましょう。



8/17のカフェでは「対馬で食品ロスを減らすには？」をテーマにアイデアを出し合いました。カフェの記録はこちらからご参照ください。



問い合わせ
つしま図書館
☎0920(52)3900

11月の休館日

休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

10月27日から11月9日は「2024・第78回読書週間」です！

期間中に本を借りてくれた方へささやかなプレゼントを準備しています。

また「リサイクル本コーナー」も特設しますので、皆様のお越しをお待ちしております。（どちらも無くなり次第終了いたします。あらかじめご了承ください。）

新刊



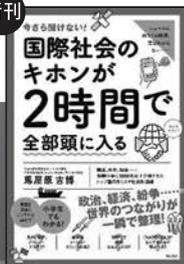
一般書

わたしの知る花

(中央公論新社)

町田 そのこ/著
犯罪者だと町で噂されていた老人が孤独死を迎えた。部屋に残されていたのは、彼が咲かせた綺麗な花だった。
一人の男と美しい花を巡る優しく美しい物語です。

新刊



児童書

今さら聞けない！国際社会のキホンが2時間で全部頭に入る

(すばる舎)

馬屋原 吉博/著
政治、経済、紛争など日々めぐるしく変わる世界情勢。
複雑でわかりにくい国際社会について、最低限知っておきたい知識が分かりやすく学べる一冊です。

新刊



児童書

ゆるゆる怪魚図鑑

(Gakken)

かげ/まんが
本村 浩之/監
みんなに馴染みがある魚も実は怪魚だった!?
古代生物の特徴をその身に残すものから人間よりも巨大なものまで、生態や見た目が特徴的な怪魚が多種多様な60種以上が登場します。

新刊



アニマルバスといちごむら

(ポプラ社)

あさの ますみ/著
こてら しほ/絵
山向こうのいちご村でいちごジャムづくりを手伝うことになった見習いバスたち。みんなで力を合わせて上手にジャムを作れるかな？
大人気シリーズの最新作です。